

学校関係者評価委員会報告書

令和6年3月1日

旭川歯科学院専門学校

<ご報告>

本校が行った令和5年度学校自己評価に基づき、学校関係者評価委員会書面会議で行っていただきました評価結果につきましてご報告いたします。

みなさまからいただきました評価につきましては、本校の教育活動および学校運営全般の改善につなげてまいります。

<学校関係者評価委員会会議>

場 所 旭川歯科学院専門学校校長室

日 時 令和6年2月6日（火）18時～19時15分

委 員 安田佳正委員（旭川市議会議員）
竹川政範委員（旭川医科大学歯科口腔外科学講座教授）
欠席 事前に書面にて意見をいただく
池田卓平委員（元 公立小中学校長）
山本 浩委員（元 道立高等学校 事務長）
三宅和博委員（北海道歯科技工士会旭川支部会 会長）

事務局 校 長 岩田谷 隆
運営委員長 江端 正祐
副校長 西嶋 潤一
事務長 森田 慎悟

旭川歯科学院専門学校 令和5年度学校自己評価に対する意見と学校側コメント 令和6年2月6日学校関係者評価委員会

(1) 建学の趣旨と教育の方針（教育理念・目標）

評価項目	自己評価	前年比較	関係者評価	学校側コメント
・学校の建学の趣旨と教育の方針は生かされているか。	3.4	0.1pt上昇	<ul style="list-style-type: none"> ・いずれの項目についても向上していることから、順調であると考えられる ・学校の方針を学生に対し明示していくことが重要 	・指摘いただいたことを意識し、学生、保護者に対して周知する場面を設定していきます
・将来的展望を踏まえて学校の将来構想が描かれているか。	3.3	0.2pt上昇	<ul style="list-style-type: none"> ・入学生募集で歯科衛生士とは何かを、さらに周知する必要がある 	・歯科衛生士について、将来的にも絶対的な不足が予想され、補うためにも広報活動を続け、理解を広げていきます
・学校の建学の趣旨、教育の方針、将来構想は学生、保護者等に周知されているか。	3.1	0.1pt上昇	<ul style="list-style-type: none"> ・HPが見やすく、多くの情報が公表されていると思います ・地域への発信も重要 	・学生・保護者はもちろん、学校祭等の機会を利用し、まず、身近な地域から学校への理解を広げていきます

(2) 学校経営方針（学校運営）

評価項目	自己評価	前年比較	関係者評価	学校側コメント
・教育理念、目標に沿った学校経営方針が策定されているか。	3.4	0.2pt上昇	<ul style="list-style-type: none"> ・良好である ・上にも記載しましたが、HPで広く提示されていると思います 	・学校経営方針を意識しながら、さらに教育の質を高めていきます
・学校経営方針に基づき、組織は有機的に機能しているか。	2.9	0.2pt下降	<ul style="list-style-type: none"> ・課題が抽出されていることから、解決に向けて努力されたい ・人的確保、分担の明確化が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・辞める人が少なくなり、現状のスタッフで仕事の分担が進めています ・余裕をもって組織的に動くため教員の1名増を計画しており、現在、募集中です
・人事、給与に関する規定等は整備されているか。	3.3	0.1pt上昇	<ul style="list-style-type: none"> ・残業等に関する課題を解決するよう、努力が必要であると思われる 	<ul style="list-style-type: none"> ・残業については少なくなるよう留意しています ・会議等、やむを得ない場合は時間外手当で対応しています
・地域社会等に対するコンプライアンス体制は整備されているか。	3.3	0.1pt上昇	<ul style="list-style-type: none"> ・良好である 	・募集への影響も意識し、地域に開かれた学校を目指しています

評価項目	自己評価	前年比較	関係者評価	学校側コメント
・教育活動等に関する情報公開が適切になされているか。	3.3	不変	・教育活動に対して改善策を提案しており、順調である	

(3) 教育活動（各学年指導計画）

評価項目	自己評価	前年比較	関係者評価	学校側コメント
・教育理念、目標に沿った教育課程の編成、実施方針等が策定されているか。	3.3	0.2pt上昇	・以下の項目については、良好であり、特記事項無し	・教育内容については常に見直し、シラバス等で確認しています
・カリキュラム（実習等を含む）は体系的に編成され学習時間の確保は明確化されているか。	3.3	0.1pt上昇		・今年度、カリキュラム改訂作業を進め、令和7年度からの実施を目指しています ・具体的には、講義内容を精選し実習を早めることで、国試対策の充実を目指しています ・現在の社会・医療状況に沿ったもの、新しい技術に関する教育を充実させたいと思います
・成績評価、単位認定、進級、卒業の基準は明確化されているか。	3.4	0.1pt上昇		・今年度、学則の中で校長の役割を明示しました ・学生にも周知しています
・教育の方針（人材育成）達成に向けた授業担当教員を確保しているか。	3.0	0.3pt上昇	・最終的には教員の授業力が重要になる	・授業担当衛生士の増員を予定しています ・運営委員会、学習に関する共同部会により外部講師も常に補充・確保されています
・教員の先端知識、技能等の習得及び指導力育成などの資質向上のための取り組みは行われているか。	2.4	0.2pt下降	・改善方策が提案されており、具体的な実施方法等について検討されたい ・学生たちに専門学校として刺激を与える指導者を目指してください	・校外研修が対面で再開され、全国・全道の研修会に参加しています ・教育者としての意識を高めるために校内研修の充実が課題というお話をいただき、校内での取り組みを進めます

(4) 学修成果

評価項目	自己評価	前年比較	関係者評価	学校側コメント
・就職率の向上が図られているか。	3.6	不変	<ul style="list-style-type: none"> 以下の項目については、良好である 求人ニーズは高いと思います 「医療を担う」高い志を維持してください 	・就職率は常に100%、引く手あまたの状況に変わりはありません
・国家試験合格率の向上が図られているか。	3.5	0.5pt上昇		・普段の講義はもちろん、外部講師もお願いして実習終了後の講義体制を整備し、補講等も入れながら対策を進めています
・退学率の低減が図られているか。	3.6	0.8pt上昇		<ul style="list-style-type: none"> 各学年での入学者数と退学者の状況はお話ししました 入学者が多様になる中で、一人ひとりを大切にできるかが、本校を含めた専門学校の課題となっています
・卒業後の生徒のフォローアップなされているか。	3.4	0.7pt上昇		<ul style="list-style-type: none"> 3年前に国家試験に合格できなかった学生は次の年に全て合格できた現状があります 昨年、合格できなかった生徒が、現在、仕事の合間をぬって補講等に参加しています

(5) 学生支援

評価項目	自己評価	前年比較	関係者評価	学校側コメント
・進路、就職に関する支援体制は整備されているか。	3.5	不変	<ul style="list-style-type: none"> 入学者が多様化する中で、支援体制は不可欠である 大きな病院でも口腔外科は専門の人がいないなど、歯科衛生士需要は増えている 	<ul style="list-style-type: none"> 大きな病院の口腔外科でも新卒採用が出始めています 衛生士の実務経験年数でケアマネ受験資格等、将来、様々な道があることを紹介しています
・学生相談に関する体制は整備されているか。	3.2	不変	<ul style="list-style-type: none"> コロナ禍での難しさもあったことと思います 関連する窓口を周知し（新たに設置も）、早めに対応できると良いと思います 	・担任に加え教員、副校長等、今後さらに体制を検討し、学生が安心できるよう体制を示していきます
・学生に対する経済的な支援体制は整備されているか。	3.1	0.1pt下降	・以前からの課題である	<ul style="list-style-type: none"> 諸費用の高騰で令和7年度より授業料の値上げをせざるを得なくなりました 各種の奨学金、歯科医師会独自での給付金などがありますが、金銭的に厳しい学生も増えてきており、運営委員会等で議論していきます
・学生の健康管理を担う体制はあるか。	3.3	0.1pt上昇	・入学してくる学生が多様化する中で、欠席の多い生徒への対応は当然大きな課題となる	<ul style="list-style-type: none"> 通常、担任とのコミュニケーションの中で健康状況は把握できています 長欠による休学の学生もおり、健康回復時にモチベーションをあげ復学してくれる体制を作ろうと意識しています

評価項目	自己評価	前年比較	関係者評価	学校側コメント
・学生への生活環境への支援は行われているか。	3.0	0.1pt上昇	・学費の問題も含め、専門学校がかかえる大きな課題となる	・各学年4～5名の一人暮らしの学生はいますが、生活習慣等で問題を抱えている学生はほとんどいません
・保護者と適切に連携しているか。	3.2	不変		・保護者と担任の間では、比較的密接にコミュニケーションが取れています
・卒業生への支援体制はあるか。	3.1	0.5pt上昇		・旧担任中心に卒業生と連携をとっています ・国家試験に合格できなかった学生はもちろん、就職後の悩みに少しでも答えて上げられればと考えています

(6) 教育環境

評価項目	自己評価	前年比較	関係者評価	学校側コメント
・施設、設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか。	2.9	0.3pt下降	・設備の劣化のため、更新について計画的に行われたい ・予算を伴うものも多いと思います 重要性、緊急性を判断し改善を進めてください 購入等に限らない方策があれば検討を	・次年度、模型実習室を中心に1500万程の予算で設備を充実させ、実習の効率化を図り、加えて必要な必要設備は順次更新していきます
・学内外の実施施設等について十分な教育体制を整備しているか。	3.0	不変		・臨地実習先を確保し効果的な実習を行っています
・防災に対する体制は整備されているか。	3.4	不変	・防災マニュアルの作成をされたい	・避難訓練では、患者さん等を誘導する立場になる可能性を話しながら実施しています ・防災マニュアル等、必要な防災体制を整備します

(7) 学生の受け入れ募集

評価項目	自己評価	前年比較	関係者評価	学校側コメント
・学生募集活動は適正に行われているか。	3.5	0.3pt上昇	<ul style="list-style-type: none"> 以下の項目については、努力が認められる 中学生の職場体験の情報を中学校の広報で見ました、関心を広げる活動と思います 中学生に対して職業選択の動機を与えることは、志望者のすそ野を広げることになります 	<ul style="list-style-type: none"> 歯科衛生士の認知度アップを最大の課題としています 早い段階で歯科衛生士を知ってもらうことで職業としての選択肢となるよう、今後も積極的に活動していきます
・学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか。	3.5	0.3pt上昇		<ul style="list-style-type: none"> オープンキャンパス等、現状を正しく紹介することにつとめています 歯科衛生士の労働環境も年々良くなっています
・学費等納入金は妥当なものとなっているか。	3.3	0.1pt下降	<ul style="list-style-type: none"> 物価上昇もあり、課題になっていると思います、状況を丁寧に説明してください 	<ul style="list-style-type: none"> 諸物価高騰や設備の老朽化もあり、令和7年度から授業料を上げますが、他の学校と比べると若干安い水準にあります

(8) 財務

評価項目	自己評価	前年比較	関係者評価	学校側コメント
・中期的に学校の財政基盤は安定しているか。	3.5	0.3pt上昇	<ul style="list-style-type: none"> 以下の項目については、良好である 	<ul style="list-style-type: none"> 歯科医師会のバックアップもあり安定した経営ができています
・予算、収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。	3.4	0.1pt上昇		<ul style="list-style-type: none"> 教員の一人増を予定し予算計画を立てています 設備の老朽化等にも計画的に対応していきます
・財務について会計監査が適正に行われているか。	3.6	0.1pt上昇		<ul style="list-style-type: none"> 組織的に整備されているかと思います
・財務情報公開の体制整備はできているか。	3.5	0.3pt上昇	<ul style="list-style-type: none"> 財務評価が高いことは、適正の証と考えます 	<ul style="list-style-type: none"> 組織内での公開体制等はできているかと思います

(9) 地域社会貢献

評価項目	自己評価	前年比較	関係者評価	学校側コメント
・臨地実習等を通して生徒、教員による地域社会貢献を行っているか。	3.1	不変	・社会の変革の中で、社会貢献のあり方を検討する必要があるのではないかと思われる活動を広くPRして下さい	・コロナで十分ではなかった時期から、体制を再構築し実施しています ・昨年は大雪アリーナでの「歯の健康キャンペーン」に参加しました ・学校祭も含め、地域との連携を考えています

(10) 法令等の遵守

評価項目	自己評価	前年比較	関係者評価	学校側コメント
・法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運用がなされているか。	3.7	0.2pt上昇	・以下の項目については、良好である ・自己評価は上がっていますが、引き続き改善に努めて下さい	・昨年度、道の実地調査が入り特に大きな問題点は指摘されていません ・今後とも設置基準等を遵守し適正に運用していきます
・個人情報に関して、その保護のための対策がとられている。	3.4	0.3pt上昇		・学生の個人情報の持ち出しは禁止し、パンフレット、ポスター等の写真掲載についても本人に説明し確認しています
・学校自己評価の実施と問題点の改善を図っている。	3.3	0.4pt上昇		・令和元年からしばらく空いての外部評価委員会開催となりました、内部評価の結果をもとに委員会はもちろん、様々な声に耳を傾けていきます
・学校自己評価結果を公開している。	3.5	0.2pt上昇		・HP上で公開し、いつでも見られる状態です

☆その他のご意見等

関係者評価	学校側コメント
<ul style="list-style-type: none"> ・生徒は女性が多いと思いますので、外部評価委員に適任な女性の方がいると良いと思います ・校内研修を盛んにすること、学生の研究発表等の機会も必要、そうしたものには経済的サポートも重要では ・経済的な理由での退学者がいるならば奨学金等の対応も重要となる ・学費のうち医療系は教科書代も高く、中古の教科書等での対応はできないか ・学校関係者評価として自己評価が送られてくるが、今日のような説明が無いとコメント等は難しい ・授業参観とか、オープンキャンパス参加とか、可能だろうか ・年間スケジュールとか、学校の資料が欲しい ・生徒の相談相手等、担当の明確化を考える必要がある ・他の学校を視察する等、新しい教え方の発見も重要、ガラパゴス化しないためにも 	<ul style="list-style-type: none"> ・1回目の外部評価委員会以降、間が空いたことで、外部評価委員に対しての情報の提供がおろそかになり、大変申し訳ありませんでした、新年度、できることから改善していきます ・女性の委員についても今後の課題としていきます ・校外研修については金銭的サポートをしています、校内研修、他校との交流の必要の重要性も十分意識しながら、今後の学校経営を進めていきます ・学生の経済的援助について、中古の教科書については改訂が多い等の課題があります、奨学金は貸与型でも十分な金額があり、歯科衛生士の資格を得ることで返却は十分可能な状況かと考えています ・校内組織の問題も含め、いただいたご意見を今後に生かしていきます、有難うございました